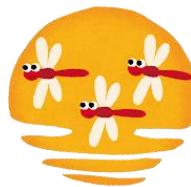




そらぐみだより 9月



心地良い風が吹くようになり、夏から秋への移り変わりが感じられるようになってきました。保育室では、素材や画用紙を使って思い思いに製作をしたり、つくった人形でやり取りを楽しんだりしています。戸外では、友達と誘い合って鬼ごっこをしたり、運動遊具に挑戦したりしています。「〇〇したい」という気持ちの高まりが感じられます。

チャレンジタイムを頑張っています。

2学期から朝のチャレンジタイムの中で、縄跳び・フラフープ・一本歯下駄・鉄棒・ホッピング・竹馬などの運動遊具に挑戦しています。始めは、何度も転んだり、引っかかったり等、難しいと感じることもありましたが、諦めずに根気強く取り組む子どもたちの姿が見られています。できるようになったことも「もっともっと」と意欲をもって挑戦する姿に成長を感じています。様々なことに意欲的に挑戦する子どもたちの姿はキラキラと輝いています！



小学校の授業を見に行きました

小学生になってどのように授業を受けるのか見学に行きました。

机に座り、先生の話を聞いたり、手を挙げて発表したりする小学生の姿を目撃させて見ていました。1年生になるのが楽しみだね。



トンボづくりと製作遊び

トンボが空を飛んでいることを知り、保育室でトンボづくりをしました。

トンボのメガネをつくる時には「〇〇の形のメガネにしよ」「〇〇色のメガネがいい！」と自分の思いを表現することを楽しんでいました。個性豊かなトンボができあがり、トンボを見せ合って嬉しそうな子どもたちでした。

保育室の遊びでは、人形づくりをしたり、ソーラン節で使っている鳴子をつくりたりとイメージしたものを作りながら遊んでいます。子どもたちの発想の豊かさに驚いています。



運動会に向けて

部屋でビニールのパラバルーンで遊んでいると「本物のバルーンがしたい」と言い、パラバルーンで山をつくったり、「かくれんぼ」と言ってパラバルーンの中に隠れたり、「ポップコーン」と言ってパラバルーンの上でボールを跳ばしたりと様々な技をすることを楽しんでいます。どのような技が運動会で見ることができるかお楽しみにしていてください。

リレーでは、友達にバトンをパスすることを楽しむところから始まりました。今では、どのように走ればいいか、どこを向いて走るかなど考えを出し合い、競い合う楽しさを感じています。

